

令和元年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	男女共同参画課	事業No.	23
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始	H13	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		9	個性を尊重し、多様な価値観を認め合いながら、交流する	
	分野別計画			飯田市多文化共生社会推進計画	
法令・例規等					
事業目的		対象	市内に住む日本人住民、外国人住民		
		意図	日本人住民と外国人住民の、より良好な共生社会の実現		

2 事業内容

1年度取組	取組内容	経費の内容				事業費(千円)					
	・外国語相談窓口を運営し、外国人住民の生活相談や各種手続きの通訳を行い、外国人住民の定住支援を行いました。また、相談員以外の言語でも対応できるよう、音声翻訳機器の配置等、相談窓口の拡充を図りました。 ・飯田国際交流推進協会が実施する「飯田国際交流のタペ」や「やさしい日本語研修会」を支援し、市民の国際交流、相互理解、言語バリアフリーを推進しました。 ・外国人集住都市会議や県多文化共生社会推進指針改定への参画等を通じて、必要な政策、施策の提案を行いました。 ・医療通訳派遣では28件の利用がありましたが、運用において様々な課題が抽出されました。	外国語相談窓口の運営					1,557				
飯田国際交流推進協会との連携						1,845					
外国人集住都市会議等への参画						237					
医療通訳派遣制度の運用						80					
県その他関係機関との連携・情報収集						163					
やさしい日本語ガイドライン検討						31					
外国語相談窓口の拡充整備						966					
その他の経費						0					
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	ポルトガル語窓口開設日数	日	102	93	99	99	102	93			
	中国語窓口開設日数	日	204	195	193	188	194	187			
	英語・タガログ語窓口開設日数	日	102	92	101	104	100	90			
	事業参加者数	人	1,500	2,884	1,500	2,750	2,500	2,232			
	課題別市民会議、事業回数	回	20	26	20	26	20	27			
1年度決算(千円)	予算額	5,526	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額	4,879	(国)外国人受入環境整備交付金(10/10)								
	財源の状況	国庫支出金	959								
		県支出金	0								
		地方債	0								
		その他	0								
一般財源	3,920										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	1	7	10	2	5,526	4,879	多文化共生社会推進事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		外国人住民の多国籍化が定着し、定住化に加え、労働力不足から技能実習生の住民が増加しています。こうした中で、依然として言葉や文化の差異から、外国人住民と日本人住民の円滑なコミュニケーションが進まず、生活習慣や考え方の違いに対する理解不足もあって、地域内のトラブルに発展するケースも見られます。また、定住している外国人住民の中には、日常生活において様々な悩みを抱え、不安を抱きながら生活している者も少なくありません。							
上記の課題解決のための有効策		外国人住民と日本人住民が共に集い、共に活動し、相互理解、相互交流を地域に展開したり、外国人住民の悩みにきめ細やかに対応できる体制構築が必要です。また、外国人住民の多国籍化が定着する中で、多言語で相談できる方法の一つとして、音声翻訳機器や「やさしい日本語」の活用を進めます。							
次年度に向けての取り組み		多文化共生推進コーディネーターと拡充した外国語相談窓口とが連携し、外国人住民の多様な相談にきめ細やかに対応していきます。また、外国人住民と日本人住民が気軽に集い、共創する場の創出に向けた検討を行います。こうした取組を次年度策定する飯田市多文化共生社会推進計画第2次改定版に反映させていただきます。							